

## 内外海保育園遠足

3月14日内外海保育園の遠足がありました。コースは、保育園から久須夜交流センター経由旧阿納尻小学校まで元気よく歩きました。お天気にも恵まれ36名の園児たちは、元気いっぱい楽しい時間となりました。お昼には、久須夜交流センターで美味しいお弁当を食べ、徒歩にて保育園まで帰りました。



## 公民館のお花



品川憲治さんがプランターに植えてくれました。  
【さくらそう】  
【ノースポール】  
が、きれいに咲き満開になりました。

## ウッドデッキコーヒーカー 名前募集（締め切り4月末）



公民館も築17年になり各所に痛みや故障が発生してきました。ウッドデッキの材木が腐食したため修繕しました。今回は檜の木材が使用されています。デッキから内外海の美しい景色を眺めゆつくりコーヒータ임을過してみませんか！  
「ウッドデッキコーヒー」  
コーナーの名称を募集します。公民館へご連絡下さい。

### 【4月の行事予定】

2日（金）婦人会総会  
5日（月）内外海保育園入園式  
7日（水）定例区長会  
8日（木）内外海小学校入学式

### 【4月の休館日】

5日（月）  
12日（月）  
18日（日）家庭の日  
29日（木）祝日 昭和の日

### 【編集後記】

東日本大震災発生から10年経ちましたが、行方不明者2525人、避難生活者約4万人と未だ震災の爪跡が癒えていません。一日も早い復興を祈らずにはいられません。「災いは忘れた頃にやってくる」と言われています。コロナ禍ではありませんが、今一度「災害から命を守る」ことを確認して下さい。

思則有備 有備無患（N）

## 退任の御挨拶

三寒四温を実感する気温差に体調に気遣いながらも春の訪れを感じる季節となりました。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年四月より区長会長の大役を仰せつかり、力及ばない点など多々ございましたが、13地区の区長の皆様をはじめ、公民館職員の皆様、各種団体の皆様、並びに地区民の皆様のご支援、ご協力を賜り、一年間を乗り切ることができました。大変なお力添えを頂きまして誠にありがとうございました。



令和2年10月1日  
小浜市長 松崎 晃治 殿  
内外海地区長会 会長 野村 和司  
海洋ごみ問題要望書



昨年は新型コロナウイルスの感染拡大によって例年通りに行事を執り行うことができず、地区の皆様と触れ合いながら一緒に汗をかく取り組みができなかったことを大変残念に思っています。コロナ禍の一日も早い終息によって慣例行事を安心して実行できる日常が戻ることを願うばかりです。  
最後にこのような状況の中ではありますが、内外海地区の皆様のご健康と、益々のご繁栄を心より祈念しまして、退任の挨拶とさせていただきます。

令和2年度 内外海地区区長会  
会長 野村 和司

### 【令和3年度への引継ぎ事項】

- ①道路整備について（阿納尻〜西小川トンネル建設早期着工）
  - ②上下水道の整備について
  - ③鳥獣害対策について
  - ④各集落内漁港の整備について
  - ⑤国道162号の整備について（信号機の設置・バス待合所の設置）
  - ⑥森林等の保全について
  - ⑦海洋ごみの処分について
- \*詳細は区長会若しくは公民館へ

### 令和2年度区長会と民生委員協

議会からサーマルカメラ（検温）をご寄贈頂きました。公民館への入館時手指消毒・マスク・検温をお願いします。ありがとうございます。





## 一年を振り返り 内外海子ども会

日頃から内外海地区子ども会育成連合協議会の活動にご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年、子ども会の会長をお引き受けしたときは、緊急事態宣言の真只中であり、この未曾有の事態の中、子どもたちにどのくらい満足な活動をしてあげられるだろうか、と大きな不安を抱えたままのスタートでした。しかしながら、おかげさまで役員や事務局の公民館の方々を初め、多くの地域の皆さま、保護者の皆さまのご協力のもと、何とか一年を務めることができたこと、厚くお礼申し上げます。

年度初めは、例年行っている活動はほぼ中止とせざるを得ない状況でした。秋ごろから少しずつ、感染対策を施した上で「放課後教室」や「みんなで書」などのイベントを開催することができました。テント張りや火おこしなどのキャンプ体験、みんなで大きな筆を作って大きな紙に字を書くなど、子どもたちのいきいきとした姿を見ることができました。

冬には、浜中のバイオリンクラブの方々をお招きしての「演奏会」や「かるた交流会」なども開催することもできました。

体験の刺激によって子どもたちの体が拓き、心が拓き、感性や知が拓くと言われていきます。行事に参加する子どもたちが、それぞれの個性を光らせ、いま目の前にあることに一生懸命取り組み、お互いに繋がろう、共に楽しもうとしている姿に感銘を受けると共に、コロナ禍という先行きの見えない制限された世の中において、やはり子どもたちは明るい未来を担う地域の宝であるということを実感いたしました。

持続可能な社会の担い手である子どもたちの感受性を育み、自己の成長を実感できる場、仲間や地域の方々と繋がる場として、子ども会の活動はもとより、今後も引き続き皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

内外海地区子ども会  
育成連絡協議会  
会長 小川 慎司

## 内外海小学校卒業証書授与式

桜花の蕾が芽を出し、春を迎えた3月18日快晴に恵まれ、内外海小学校令和2年度卒業証書授与式が行われました。今年もコロナ禍にあり、来賓の出席はできなかったものの保護者、在校生と先生が見守る中での卒業式となりました。卒業生は14名です。

卒業生は、一人、一人壇上で自分の抱負を述べてから、卒業証書を受け取りました。

校長先生から送る言葉として、「唯我独尊」・「ありがとう」についてのお話がありました。児童達は、校長先生の言葉を噛みしめ、6年間の振り返りや中学進学への夢を抱きながら式を終えました。



## ぱおんカプセル

平成27年に造営された「タイムカプセル」に、今年も14名の卒業生達は手紙を入れました。手紙に夢を書き、20才になったら自分の夢を再確認することになります。再会は、2028年になりますね。

## 福寿会わなげ大会

3月11日（木）福寿会が輪投げ大会を開催しました。コロナ禍において何か活動をと10名が頑張りました。輪投げは、簡単なようだと思うようにいきません！



優勝：泉本貞  
2位：上丞幸一  
3位：村上富嗣  
(敬称略)

## 内外海小学校体育館 WAX掛け

3月13日（土）卒業式・入学式を気持ちよくと、体協による恒例のWAX掛けが行われました。ピカピカの体育館になりました。体協の皆さんありがとうございました。

